

2024 年 7 月度理事会 議事録

1. 開催日時：2024年7月22日（月）16時～17時
2. 開催場所：〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 26F
サトーホールディングス株式会社 会議室
3. 出席者：高島代表理事、佐々島理事、佐藤理事、本宮理事、
事務局メンバー）サトーホールディングス株式会社 宇敷様、
王子タック株式会社 高橋様、大阪シーリング印刷株式会社 大橋様、
リンテック株式会社 加瀬（記）

4. 議 案：

<共有①活動情報共有>

●講演会、展示会、活動アイテムについて

- ・第89回創包工学会で講師として講演を実施。
参加者は30名程度。講演料として30千円の収入。（高島代表理事）
- ・講演会の依頼があり、下記を予定。（高島代表理事）
10/23 ラベルフォーラム 会場内セミナー（資源循環プロジェクトなど、3社対談）
11/8 日本粘着テープ工業会 第44回研究会 会員数93社
11/9 九州シール組合 勉強会 会員数30社
※その他、コンバーテックの企画会社が主催の展示会からも講演の依頼を受けている。
J-ECOLの取り組みを説明し、検討して頂くこととした。
- ・大阪シーリング印刷はTOKYOPACK、王子タックとリンテックはラベルフォーラムでJ-ECOLの展示をする予定。ラベルフォーラムのセミナー終了後に、各社のJ-ECOL展示について場所のアナウンスをするため、来場者の対応をお願いします。（高島代表理事）
- ・活動アイテムとして、J-ECOLメンバーと認識できるようなアイテムを作りたい（例えば、J-ECOLのポロシャツなどを作り、話を聞きたい人が誰に聞いたら良いかわかるようにするなど）。
⇒予算やアイテムの案について、後日メールにて各社へアイデアを募る。マークを使用する上で規制があればアドバイスをお願いします。（高島代表理事）
⇒J-ECOLロゴ規約書は作成済みではある。（佐藤理事）

●剥離紙回収、回収実績、剥離紙リサイクルテストについて

- ・資生堂の活動をJ-ECOLのHPに載せたい。掲載にあたり、資生堂より、何にリサイクルされたかのエビデンスを要望されている。山田洋治商店様に現在依頼をしている。（本宮理事）
- ・住友ゴムより、各工場から排出される剥離紙の回収要望があり、高島代表理事と本宮理事で訪問。タイヤラベルの剥離紙が多く排出される。現物サンプルを取り寄せ中。（高島代表理事）
⇒名古屋、宮崎、大阪、佐賀など工場が点在しているため、回収に課題が出る可能性がある。
受け入れ先のリサイクラー（日製産業様、日本製紙様、王子タック様、山田洋治商店様、坪野谷紙業様）に剥離紙を送る。（本宮理事）
⇒タイヤ用は粘着剤が特殊と思われる、剥離紙表面に糊残りがあると、リサイクル抄紙工程で糊玉が発生しやすくなり、糊玉起因で断紙するリスクがあるため注意が必要。（佐々島理事）
- ・王子マテリアにて、山田洋治商店様の材料をテスト中。佐賀工場、岐阜工場の2工場でテスト中、7月中に結論が出る。結果次第であるが、江戸川工場（板紙の中芯原紙の製造）の受け入れの可能性もあり。江戸川工場での工場見学は可能。（佐々島理事）

●メーラー、HP、チラシの改修について

・下記①～⑤に関して大橋様より報告。

①メーラーの改善（お盆期間中に実施、8/10 完了予定）

⇒8/1 週に新しいサーバーの契約、ドメイン移管は 8/末を予定。これまで使用していたムーメールはバックアップの機能が無いため、取り出し方を検討中。（大橋様）

⇒これまでコンタクトを取った企業のバックアップは欲しい。（高島代表理事）

②HP 改修 GHG 排出（7/25 に改訂内容を協会に確認して頂く、9/10 までに更新予定）、

⇒費用について、当初 20 万の予定であったが、超える可能性が高い。（大橋様）

⇒費用連絡頂き、予算超える場合、来月審議を進める。（高島代表理事）

③トップページの加盟団体を追加、サイトデザインのリニューアル（9/10 までに更新予定）

④チラシのリニューアル（HP 改修の目途がつく 9 月に入ってから作業し、9/17 更新予定）。

⑤CO2 排出ページを含めると 9 月中旬～後半を予定

<審議②プロモーション動画について（宇敷）>

・HP や展示会、講演会などに使用できる、J-ECOL の活動動画を作りたい。映像は約 1.5 分程度。現在、2 社（株式会社北斗社とアルファノート株式会社）とコンタクトしている。

北斗社は、動画とナレーションがついて 50 万程度。製作期間は 1.5 ヶ月。アルファノートは 52 万であるが、留意事項に修正のたびに費用がかかる旨の記載有り。（宇敷様）

⇒J-ECOL で展示会出展の予算を組んでいたが、出展しないこととした。その予算を使用可能。（高島代表理事）

⇒宣伝効果や説明として活用しやすいため、映像化する方向で進める。

⇒大阪シーリング印刷の協力会社でお願いすると同じぐらいのアニメーションも可能。

金額も同じぐらいになると予想される。（大橋様）

⇒制作会社との打合せを進める。HP への動画はめ込みも視野に入れる。（高島代表理事）

<議論③小口回収について>

・使用済み剥離紙について、小口回収の要望が多いが、回収方法に課題がある。小口をトラックで回収すると、費用が高額となる。対策としては、段ボールケースを使用して、リサイクラー様に送り込む方法を検討。費用については、各リサイクラー様に、各社条件の調整をして頂いている。（宇敷様）

・王子グループ様で小口の受け入れが可能か。

⇒機密書類は段ボールで集めて、そのままパルパーに投入しているため、可能性有り。江戸川工場に確認する。（佐々島理事）

⇒牛乳パック業界で実施している、回収ボックスや回収方法の仕組みを取り入れるのはどうか。小口の対策として、J-ECOL 会員企業のオフィスに剥離紙回収ボックスを設置するなど。後日再協議。（高島代表理事）

以上